

小松市立宮本三郎美術館企画展

風景・風景・風景 宮本三郎



《楽しい海の日の記念》1967 - 68年

2018. 3. 17[土] ▶ 6. 24[日]

小松市立



宮本三郎美術館

住所：〒923-0904 石川県小松市小馬出町5番地（小松市役所前）

開館時間：9時～17時（入館は16時30分まで）

休館日：会期中無休 問合せ先：0761-20-3600 FAX：0761-24-3374

入館料：一般400円、大学生200円（宮本三郎ふるさと館と共通）

※団体20名以上で一般300円、大学生150円 ※高校生以下無料

※こまつミュージアム・バス対象施設

※障がい者手帳等お持ちの方と介助者1名は無料

詳しくは宮本三郎美術館HPをご覧ください。

<http://www.kan-g.jp/miyamoto-sanjuro/>

宮本三郎は人物画家として知られていましたが、風景画も描いています。2度の渡欧、3度の従軍、奈良や長崎など、国内外で取材旅行をしています。晩年は、箱根や熱海に別荘を持ち、湘南などに毎年でかけました。特に箱根は膨大なデッサンからみても大変なお気に入りであったようです。写真からも描く様子がうかがえます。宮本の描いた風景画には、気負わず開放感にあふれたものが多いのが特徴です。ただ美しいだけでなく、宮本三郎自身の心に響いた風景だからこそといえるかもしれません。

本展では、館所蔵品から、代表作『日本の四季』を含め、宮本三郎の描いた風景画を紹介します。画家の心が、色彩や筆使いとなって表れるさまを堪能ください。また、戦後刊の絵画冊『日本の四季』に込められた日本の未来への思いが、戦前戦後に描かれた作品から家族やふるさとに対する思いが、あふれてお楽しみいただける予定です。

イベント 学芸員によるギャラリートーク

- ・4月15日（日）10:00～・5月20日（日）10:00～、14:00～
- ・6月10日（日）14:00～

次回 企画展

予告 宮本三郎の描く人物 平成30年7月7日（土）～9月16日（日）

小松市立宮本三郎ふるさと館企画展

宮本三郎 色彩の魔術



《レ・トロワ・グラス》1970年

2018.
3.17[土] ▶ 6.24[日]

宮本三郎は、人生の節目で作品の風合いをよく変えました。そこには、飽くなき探究心と新たな表現への試みがみとれます。あらゆる色を駆使し、色彩を自由に操ったことで“色彩の魔術師”とも称されました。作品の背景に赤や青などの原色に近い色を配置するなど、大胆な色使いと鮮やかな色彩は、宮本三郎絵画の大きな特徴です。本展では宮本の色鮮やかな作品を紹介します。

小松市立

 宮本三郎ふるさと館

住所：〒923-0982 石川県小松市松崎町 16-1
TEL：0761-43-3032

開館時間：9時～17時（入館は16時30分まで）

休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）、祝日の翌日（土・日、祝日は除く）

入館料：一般400円、大学生200円（宮本三郎美術館と共通）※高校生以下無料

※団体20名以上で一般300円、大学生150円 ※障がい者手帳等お持ちの方と介助者1名は無料

※こまつミュージアム・パス対象施設

会期中のイベント案内 詳しい内容は小松市のHPをご覧ください！ ◆ 問合せ 0761-43-3032 ◆

坂本和哉ギター&ソングコンサート《申込不要》3月18日（日）14時～

垣田 堂 ギター演奏会《申込不要》4月21日（土）14時～

次回予告 ▶ 企画展 ボン・ボヤージュ 宮本三郎旅絵画 平成30年7月7日（土）～9月16日（日）

